



コミュニティ・スクール太宰府市立学業院中学校だより 令和3年4月号 文責 校長

「手をつなぐ」

TEL092-923-2521 FAX 092-924-8328

学業院訓
一、学生は「華」人
考を「見」る
二、志を貫く人
体「鍛」え、
気力を「ね」る
三、伝統を「う」ち立てよう
こわすまい、
汚すまい、
築き上げよう

創立75年目のスタートです。

<はじめに>

このたび、伝統ある太宰府市立学業院中学校の第19代の校長になりました、齋藤 孝でございます。我が母校に赴任することができ光栄であります。昭和52年度卒業、平成18年度から平成20年度の3年間を教師として生徒と一緒に活動してきました。

12年ぶりの学中の第一印象は先生方が「元気」「明るい」と感じました。会話の中にも生徒のことを一生懸命に話している姿にも感心しました。また、生徒会ガイダンス（オリエンテーション・部活動紹介等）を見ていると生徒は元気が良く、周りの生徒に気配りができているように感じました。このような学校をさらに高め、生徒のため、地域のために一生懸命に取り組む所存です。よろしくお願いいたします。



<第75回入学式>

4月9日（金）に第75回学業院中学校入学式を行い、新入生284名を迎えました。1年生は新しい太宰府市共通の制服でしっかりとした態度で参加していました。今年度は1・3年生7学級、2年生8学級、特別支援学級7学級の全29学級、883人でスタートです。



1年生学級開き



生徒会長の歓迎の言葉

<本校教育の根幹>

『生き生きとした幸せな人となろう考える 見きわめる 働く
手をつなぐ』

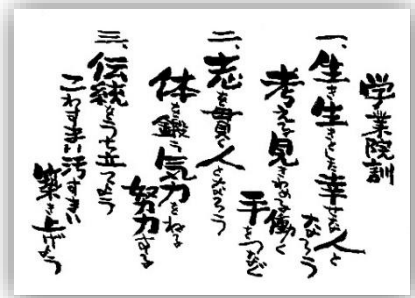
物事を自分でよく考え、正しく判断し、多様な他者と協働して課題を解決する生徒

『志を貫く人となろう 体を鍛う、気力をねる 努力する』

夢や目標に向かって意欲的に学び、自己の心身を鍛える生徒

『伝統をうち立てよう こわすまい 汚すまい 築き上げよう』

自分が住む地域や学校を愛し、社会に貢献できる生徒



本校に歴代大事にしている「学業院訓」の精神を、本校教育の基盤として教育を進め、この「学業院訓」を軸として教育を進めていきます。特に、学業院訓の一つめにもある「手をつなぐ」はこの学校だよりのタイトルとなっており、大事にされてきています。多様な人と切磋琢磨して生活するのが学校です。思いやり、感謝の心を持ち、だれかのために考え・行動できる人になってほしいと考えます。心や思いは見えませんが、見える行動になったものが人と人をつなぐ挨拶や笑顔だったり、思いやりの行動だったり、感謝をあらわす「ありがとう」の言葉だったりします。まずは、「手をつなぐ」を実践するために、思いやりや感謝の心を大切に、仲間との絆をつくり、充実した中学校生活をおくってほしいと思います。